北成病院職員の新型コロナウイルス感染について

令和4年1月31日　社会医療法人延山会　北成病院院長　棚澤　哲

1月29日（土）に当病院の病棟勤務職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明しましたので、ホームページの場で公表することと致しました。

判明直後から関係部署の消毒を行い、また札幌市保健所のご指導の下、当該職員の勤務状況を確認し、接触の可能性がある職員・患者さんの抽出を行いました。

その結果、札幌市保健所のリスク分類では現在までに濃厚接触に該当する職員・患者さんは出ておりません。

今後は、低リスク者の PCR 検査と健康観察を継続し、PCR 検査結果が出るまでは3階療養病床の入退院を制限することに致しました。

尚、外来診療、健康診断部門、一般病棟・2階療養病棟入退院の診療制限は行わず、通常診療を継続いたします。

患者の皆様、連携医療機関の皆様、また関係者の皆様には、ご心配をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

以上